

# 事業評価調書 参考資料

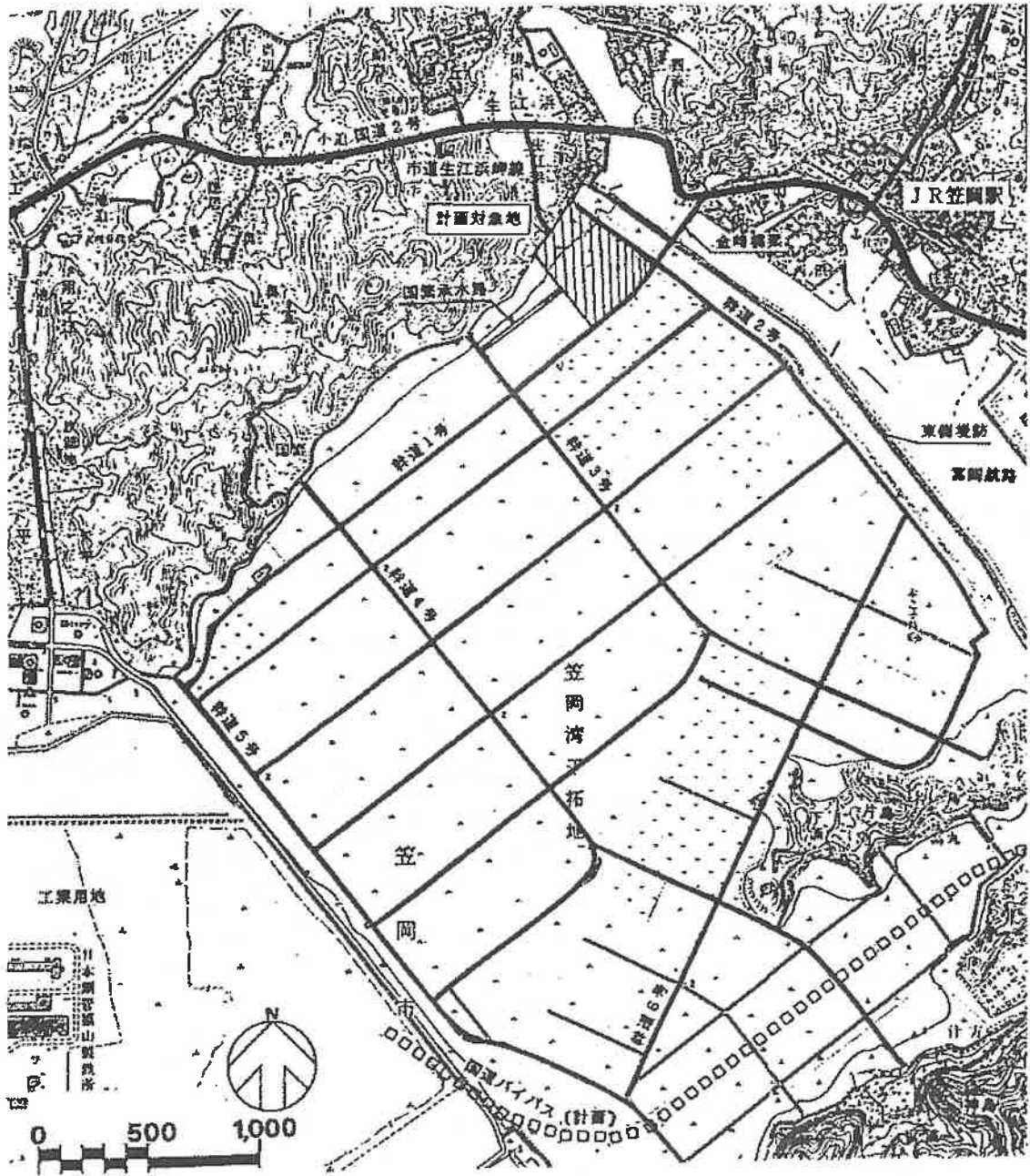
－岡山県西部アグリスポーツ公園（仮称）－

企 画 振 興 部

※ 本資料は、事業評価委員会に提出した資料をもとに、委員会意見を踏まえ調整したものです。事業評価調書とともにご覧下さい。

# 西部アグリスポーツ公園(仮称)位置図

至 山陽自動車道笠岡インター



## 昨年度（平成12年度）における抜本的見直しについて

### 1. 従前の計画の状況

#### [事業概要]

県西部地域のスポーツ活動の中心的な役割を果たすとともに、地域振興の一翼を担う公園として、都市生活者と農業者が農業体験を通じて様々な交流活動ができる「農業体験のできるスポーツ公園」を県と笠岡市で共同整備する。

#### [施設整備予定地]

笠岡市平成町（笠岡湾干拓地内）

#### [施設概要]

##### ・運動施設ゾーン

陸上競技場（2種公認、メインスタンド1,200人、夜間照明4基）31,200㎡  
並木広場 10,900㎡

##### ・農業融合ゾーン

センタープラザ（各種体験工房、レストラン等 RC2階）延 3,083㎡  
研修宿泊棟（RC2階）延 1,800㎡、体験学習農園 11,600㎡、  
動物広場1,300㎡、果樹園 2,200㎡、芝生広場 10,800㎡、  
わんぱく広場 2,100㎡

#### [概算事業費]

県実施分 128.7億円（工事費114.6億円、その他（設計費等）14.1億円）

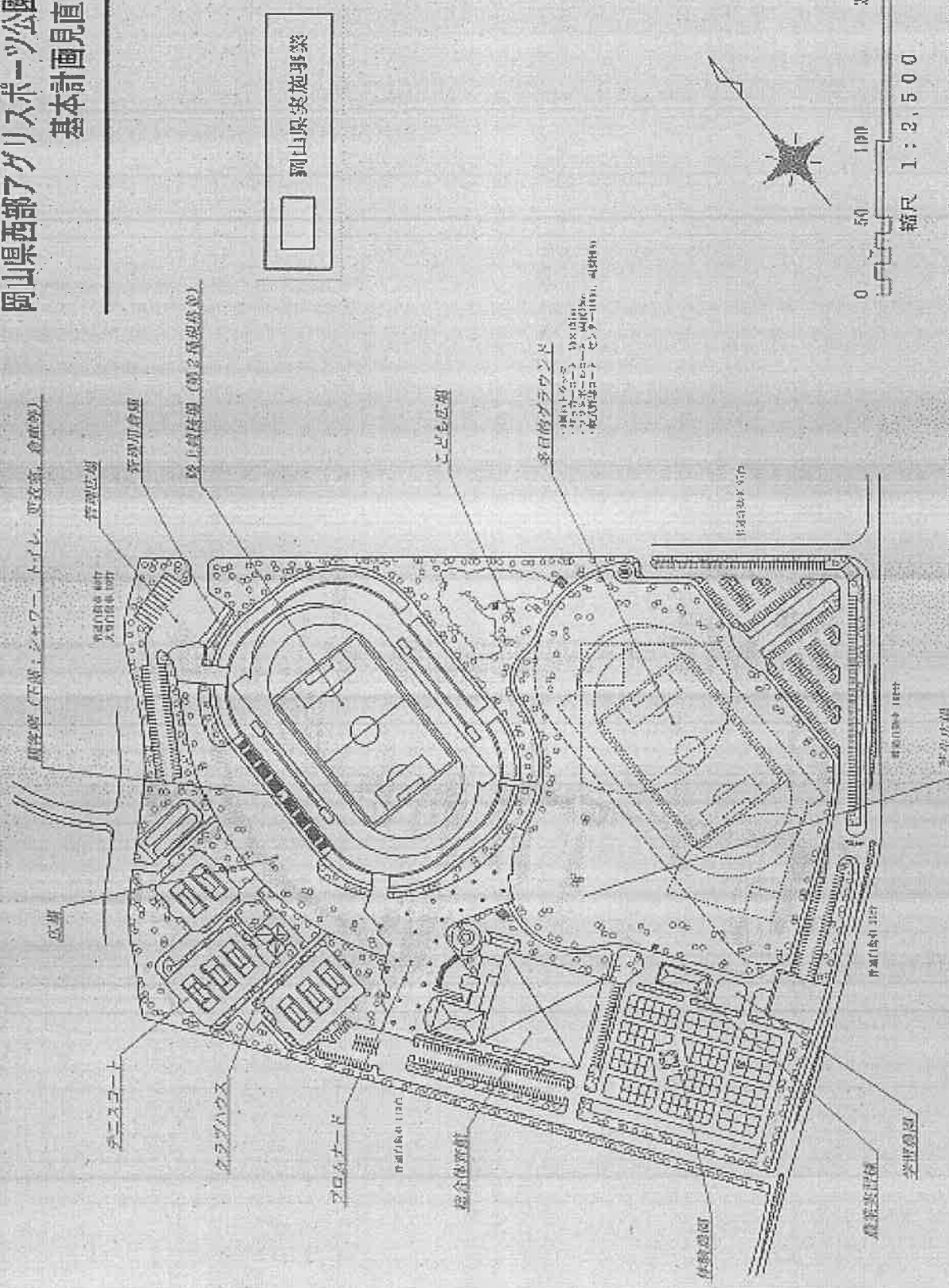
### 2. 事業評価委員会意見（H12.12.25）

県の支出額は当初計画額の33%に達しているが、その大半は地盤改良性事業費であり、施設の整備着手には至っていない。同公園内に市が建設する体育館が17年国体会場となっていることから、県も一定の施設整備を行う必要性や緊急性は認められ、また、県事業として基盤整備を実施した用地の有効活用等の必要性も認められる。しかしながら、センタープラザ、研修宿泊棟などについては、緊急性の面で疑問がある。したがって、全体計画に関しては、市の体育館の整備状況を踏まえ、既存計画の抜本的な見直しを行った上で、用途目的変更（農業分野の縮小・中止）に関わる調整も視野に入れつつ、地元の幅広い利用が可能な施設を中心とした公園全体の概成を図るべきと考える。

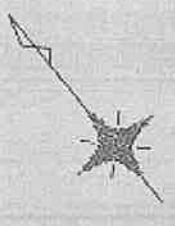
### 3. 県としての今後の方針（H12.12.25）

事業計画を抜本的に見直し、センタープラザ、研修宿泊棟等の建設は行わず、市の体育館（国体会場）との一体的な利用ができるよう、陸上競技場（夜間照明なし）や地元の幅広い利用が可能な多目的グラウンド等を整備する。

# 岡山県西部アグリスポーツ公園 基本計画見直し案



岡山県実施事業



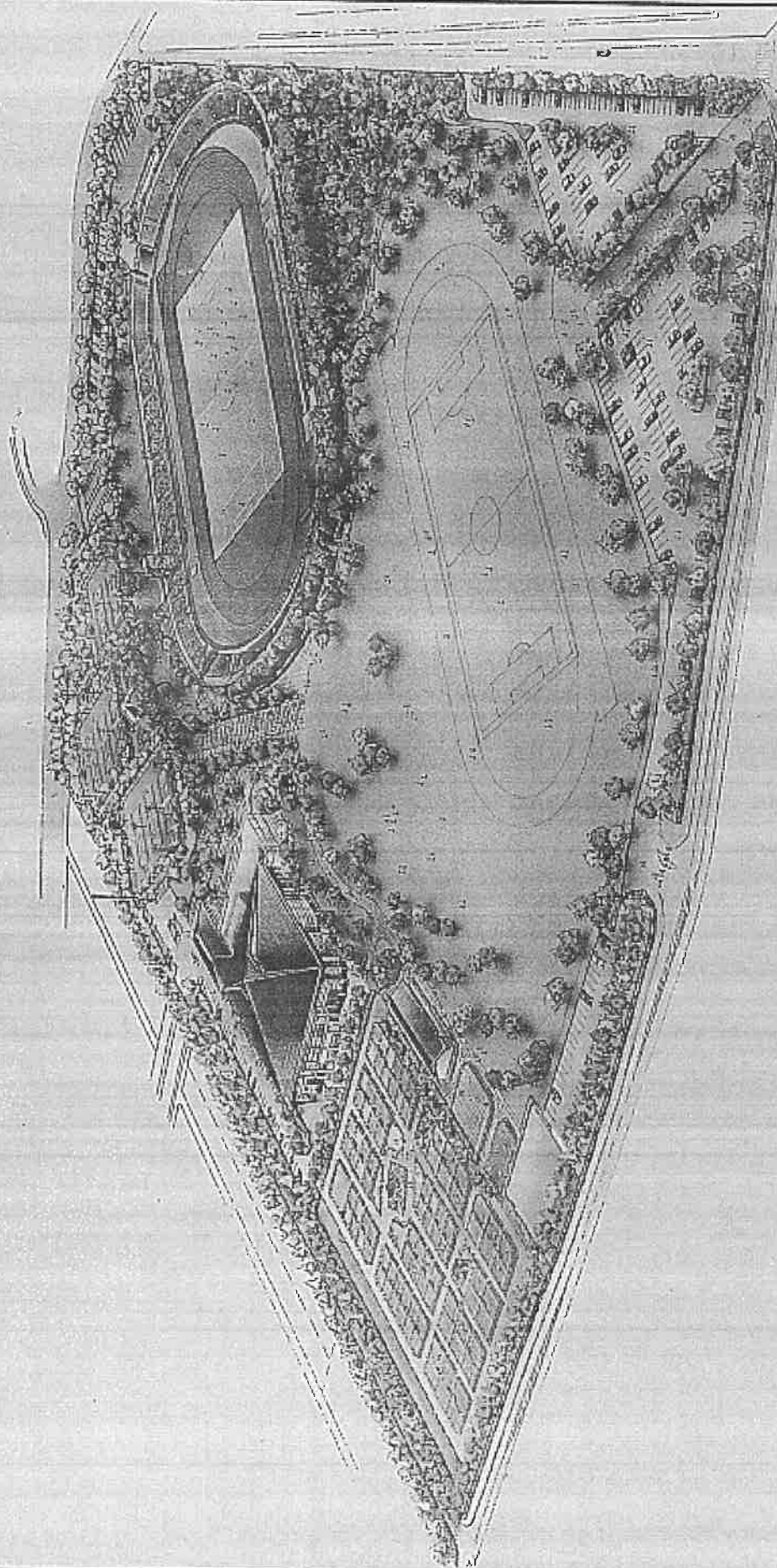
0 50 100 200m  
縮尺 1:2,500

※笠岡市により整備される施設は、今後、市において見直すことがあり得る。

岡山県西部アグリスポーツ公園

基本計画見直し案

【イメージパース】



# 工 事 工 程 表

業務名称	岡山県西部アグリスポーツ公園（仮称）整備工事	事業主体	岡山県・笠岡市	(平成14年度)	(平成15年度)	(平成16年度)	(平成17年度)
日	13/4	14/4	15/4	16/4	17/4		
(設計)							
公園基本設計 (H13.9より着手)	■						
公園実施設計		■■■■■					
(笠岡市事業)		■■■■■					
体育館 (H14.1より工事着手)							
※テニスコート							
※農園整備							
(岡山県事業)							
給排水設備				■			
運動施設 (メインスタンド含む)				■■■■■			
園路広場				■■■■■			
休養・管理・修景施設				■■■■■			
建築施設				■■■■■			
[備考]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計時には、現地地形測量も実施する。</li> <li>・概略実施設計終了時点で関係団体等（陸上競技連盟等）との協議を行い、設計の最終成果に反映させる。</li> <li>・笠岡市事業となるテニスコート及び農園整備の工事着手時期は未定。</li> </ul>						

# 岡山県内の拠点スポーツ施設（県整備分）



## 西部アグリスポーツ公園陸上競技場の整備について

### 1 整備理由

#### (1) 地元から強い要望があること

笠岡市は、西部アグリスポーツ公園のメイン施設として、地方大会クラスの競技会を開催できる陸上競技場の整備を、一貫して強く要望している。

#### (2) 県西部地域（井笠圏域）には地方大会開催可能な陸上競技場がないこと

地方大会クラスの大会を開催できる陸上競技場は、岡山市（県総合グラウンド）、津山市（県津山陸上競技場）、倉敷市（倉敷運動公園）に整備されているが、県西部地域には未整備である。

アグリスポーツ公園の陸上競技場は公認2種なみのフィールド整備を予定しており、全自動電気時計装置（写真判定装置等）を整備すれば、地方大会クラスの大会の開催が可能である。

全国大会クラス開催可能	県総合グラウンド（岡山市、公認1種）
地方大会、県大会	" 県津山陸上競技場（津山市、公認2種）
	倉敷運動公園（倉敷市、公認2種）
地域大会	" 備前市総合運動公園（備前市、公認3種）
	神崎山公園（岡山市、公認3種）
	総社北公園（総社市、公認3種）

#### (3) 県下に地方大会クラスの大会を開催できる陸上競技場が少ないこと

中国地方各県と比較すると、人口に比して公認2種以上の陸上競技場の整備数が少ない。

鳥取県	2施設（1種1, 2種1）	人口100万人あたり施設数	3.26施設
島根県	4施設（1種2, 2種2）	"	5.25施設
広島県	6施設（1種2, 2種4）	"	2.08施設
山口県	4施設（1種1, 2種3）	"	2.62施設
岡山県	3施設（1種1, 2種2）	"	1.54施設

#### (4) 陸上競技場整備を前提に土地の造成（地盤改良）を実施済みであること

現計画の施設配置を前提に軟弱地盤の改良工事を実施しており、加えて、陸上競技場予定地については芝スタンド部分の土盛りも終了している。

・地盤改良工事	実施年度	H6～9
	事業費	約34億円（市負担額と合わせると約44億円）

#### (5) 岡山国体に向けた県陸上競技力の向上に貢献すること

公認2種なみのフィールドを備えた陸上競技場が身近に整備されることにより、井笠圏域の県民も手軽に国体本番さながらのグラウンドコンディションで実践的な練習が行えるようになる。また、これにより、陸上競技への取り組み機運の盛り上がりが見込める。

### 2 利用計画

#### (1) 陸上競技（70日）

・県大会クラス	延15日
・地域大会クラス	延5日
・市大会等	延50日

#### (2) サッカー（40日）

・地域大会クラス	延5日
・市大会等	延35日



# 岡山県内の公認陸上競技場位置図



公認陸上競技場整備状況一覧表

県	陸上競技場	所在地	区分	総人口	人口100万人当たり
鳥取県	県立布勢総合運動公園	鳥取市	1種	613,229人	3.26施設
	米子市営東山	米子市	2種		
島根県	松江市営	松江市	1種	761,499人	5.25施設
	県立浜山公園	大社町	1種		
	浜田市営	浜田市	2種		
	益田	益田市	2種		
広島県	県総合グラウンドメインスタジアム	広島市	1種	2,878,949人	2.08施設
	広島広域公園	広島市	1種		
	福山市竹ヶ端運動公園	福山市	2種		
	びんご運動公園	尾道市	2種		
	みよし運動公園	三次市	2種		
	東広島運動公園	東広島市	2種		
山口県	維新百年記念公園	山口市	1種	1,528,107人	2.62施設
	市営下関	下関市	2種		
	徳山市	徳山市	2種		
	防府市	防府市	2種		
岡山県	県総合グラウンド	岡山市	1種	1,950,656人	1.54施設
	県津山陸上競技場	津山市	2種		
	倉敷運動公園	倉敷市	2種		

(注) 1. 公認区分は陸上競技ルールブック(2000年版)による。  
 2. 総人口は、平成12年国勢調査速報による。

1・2種公認陸上競技場人口百万人あたり施設数

単位：箇所

区 分	公認陸上競技場数			人口	人口比率	
	1種	2種	計		人口百万人あたり	全国順位
1北海道	1	6	7	5,682,950	1.23	33
2青森県	1	2	3	1,475,635	2.03	17
3岩手県	2		2	1,416,198	1.41	31
4宮城県	1		1	2,365,204	0.42	47
5秋田県	3		3	1,189,215	2.52	11
6山形県	2	3	5	1,244,040	4.02	6
7福島県	3	1	4	2,126,998	1.88	21
8茨城県	1	5	6	2,985,424	2.01	18
9栃木県	1	3	4	2,004,787	2.00	19
10群馬県	1	2	3	2,024,820	1.48	29
11埼玉県	1	2	3	6,938,004	0.43	46
12千葉県	1	6	7	5,926,349	1.18	35
13東京都	2	7	9	12,059,237	0.75	43
14神奈川県	1	7	8	8,489,932	0.94	39
15新潟県	1	5	6	2,475,724	2.42	14
16富山県	1	4	5	1,120,843	4.46	5
17石川県	1	5	6	1,180,935	5.08	3
18福井県	1	4	5	828,960	6.03	1
19山梨県	1	2	3	888,170	3.38	8
20長野県	2	3	5	2,214,409	2.26	15
21岐阜県	1	2	3	2,107,687	1.42	30
22静岡県	2	4	6	3,767,427	1.59	26
23愛知県	1	4	5	7,043,235	0.71	44
24三重県	1	2	3	1,857,365	1.62	24
25滋賀県	1	1	2	1,342,811	1.49	28
26京都府	1	1	2	2,644,331	0.76	42
27大阪府	4	3	7	8,804,806	0.80	41
28兵庫県	6		6	5,550,742	1.08	36
29奈良県	2		2	1,442,862	1.39	32
30和歌山県	1		1	1,069,839	0.93	40
31鳥取県	1	1	2	613,229	3.26	9
32島根県	2	2	4	761,499	5.25	2
33岡山県	1	2	3	1,950,656	1.54	27
34広島県	2	4	6	2,878,949	2.08	16
35山口県	1	2	3	1,528,107	1.96	20
36徳島県	1	1	2	823,997	2.43	13
37香川県	1		1	1,022,843	0.98	38
38愛媛県	1		1	1,493,126	0.67	45
39高知県		1	1	813,980	1.23	34
40福岡県	5	3	8	5,015,666	1.60	25
41佐賀県	1	2	3	876,664	3.42	7
42長崎県	2	2	4	1,516,536	2.64	10
43熊本県	2		2	1,859,451	1.08	37
44大分県	1	2	3	1,221,128	2.46	12
45宮崎県	1	1	2	1,170,023	1.71	22
46鹿児島県	1	2	3	1,786,214	1.68	23
47沖縄県	2	4	6	1,318,281	4.55	4
都道府県平均					2.05	

注1) 施設数は陸上競技場ルールブック(2000年版)による。

2) 人口は平成12年国勢調査速報値による。

## 平成12年度日本陸上競技連盟登録競技者数

単位：人

区 分	登録競技者数				人口	競技者比率	
	一般	学連	高校	計		人口百万人あたり	全国順位
1北海道	2,719	664	4,309	7,692	5,682,950	1,354	29
2青森県	228	164	1,764	2,156	1,475,635	1,461	24
3岩手県	1,046	187	1,958	3,191	1,416,198	2,253	4
4宮城県	740	366	2,567	3,673	2,365,204	1,553	19
5秋田県	1,452	144	1,552	3,148	1,189,215	2,647	2
6山形県	1,061	158	1,366	2,585	1,244,040	2,078	6
7福島県	941	210	2,097	3,248	2,126,998	1,527	21
8茨城県	1,582	192	2,144	3,918	2,985,424	1,312	30
9栃木県	306	212	1,511	2,029	2,004,787	1,012	44
10群馬県	994	249	1,578	2,821	2,024,820	1,393	26
11埼玉県	1,787	587	4,670	7,044	6,938,004	1,015	43
12千葉県	2,483	526	4,689	7,698	5,926,349	1,299	32
13東京都	7,389	681	6,674	14,744	12,059,237	1,223	36
14神奈川県	3,857	761	5,123	9,741	8,489,932	1,147	41
15新潟県	2,134	307	2,640	5,081	2,475,724	2,052	7
16富山県	391	162	977	1,530	1,120,843	1,365	28
17石川県	784	210	1,265	2,259	1,180,935	1,913	11
18福井県	432	101	646	1,179	828,960	1,422	25
19山梨県	501	225	724	1,450	888,170	1,633	16
20長野県	1,751	252	1,785	3,788	2,214,409	1,711	12
21岐阜県	1,109	188	2,141	3,438	2,107,687	1,631	17
22静岡県	510	318	3,510	4,338	3,767,427	1,151	40
23愛知県	2,413	677	5,475	8,565	7,043,235	1,216	37
24三重県	575	222	1,556	2,353	1,857,365	1,267	33
25滋賀県	1,085	158	1,501	2,744	1,342,811	2,043	9
26京都府	1,711	458	2,254	4,423	2,644,331	1,673	14
27大阪府	3,875	801	4,111	8,787	8,804,806	998	46
28兵庫県	2,433	709	3,373	6,515	5,550,742	1,174	38
29奈良県	343	283	1,183	1,809	1,442,862	1,254	34
30和歌山県	245	107	900	1,252	1,069,839	1,170	39
31鳥取県	296	109	812	1,217	613,229	1,985	10
32島根県	1,710	97	823	2,630	761,499	3,454	1
33岡山県	537	348	1,674	2,559	1,950,656	1,312	31
34広島県	1,934	370	2,549	4,853	2,878,949	1,686	13
35山口県	1,714	232	1,624	3,570	1,528,107	2,336	3
36徳島県	185	121	520	826	823,997	1,002	45
37香川県	488	158	885	1,531	1,022,843	1,497	22
38愛媛県	1,000	193	1,093	2,286	1,493,126	1,531	20
39高知県	456	116	643	1,215	813,980	1,493	23
40福岡県	2,222	361	3,562	6,145	5,015,666	1,225	35
41佐賀県	574	86	1,134	1,794	876,664	2,046	8
42長崎県	1,043	131	2,161	3,335	1,516,536	2,199	5
43熊本県	1,024	218	1,680	2,922	1,859,451	1,571	18
44大分県	481	96	1,115	1,692	1,221,128	1,386	27
45宮崎県	752	89	1,088	1,929	1,170,023	1,649	15
46鹿児島県	283	142	1,465	1,890	1,786,214	1,058	42
47沖縄県	312	60	624	996	1,318,281	756	47
全国計	61,888	13,206	99,495	174,589	126,919,288	1,376	

注1) 登録競技者数は日本陸上競技連盟提供資料による。

2) 登録を行わない都道府県があるため、登録競技者数からは中学生を除く。

3) 人口は平成12年国勢調査速報値による。

# 公認陸上競技場の概要

## 第1種陸上競技場

◎日本陸上競技選手権大会や国民体育大会, 国際的な大会等が開催されている。

(大会の例) 日本陸上競技選手権大会

国民体育大会

全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 など

(県下の競技場) 岡山県総合グラウンド

## 第2種陸上競技場

◎中国地方大会や県大会、地方における国際的な大会などが開催されている。

(大会の例) 中国5県対抗陸上競技選手権大会

中国高等学校陸上競技大会

岡山県陸上競技選手権大会

(県下の競技場) 岡山県津山陸上競技場

倉敷運動公園

## 第3種陸上競技場

◎対抗陸上競技会などが開催されている。

(大会の例) ○○郡中学校対抗陸上大会

○○市民体育大会 など

(県下の競技場) 備前市総合運動公園

総社北公園陸上競技場

神崎山公園

西部アグリスポーツ公園（仮称）建設費の見直し状況

単位：億円

区 分	当初計画 ①	計 画 変 更 後			増 減 ④－①	主な増減理由
		実施済②	今後実施③	計 ②+③=④		
工 事 費	地盤改良費	33.8	33.8	0	33.8	0
	基盤整備費	28.0	1.1	16.4	17.5	-10.5 修景施設（池・流れ、噴水）の整備中止 -3.4 農園整備の見直し（笠岡市が実施） -1.0 園路広場のグレードダウン等 -3.0 植栽のグレードダウン等 -3.2 多目的グラウンドの整備 +1.6
	陸上競技場	22.4	0	9.1	9.1	-13.3 照明塔整備中止 -4.6 メインスタンド見直し -5.7
	センタープラザ	19.1	0	0	0	-19.1 整備中止
	研修宿泊棟	8.8	0	0	0	-8.8 整備中止
	屋外トイレ、 農業倉庫等	2.5	0	0.8	0.8	-1.7 観舎、待合所等の整備中止 -0.7 農業施設の見直し（笠岡市が実施） -1.0
	計	114.6	34.9	<u>26.3</u>	61.2	<u>-53.4</u> 【※当初計画未着手工事費（①-④） 79.7】
そ の 他	計画・設計等	3.1	3.1	0.7	3.8	+0.7 設計変更 +0.7
	県事務費等	7.2	0.5	1.0	1.5	-5.7 競技用備品 -0.7 初度潤弁 -0.9（皆減） 干拓記念展示、オープン記念行事等 -2.7（皆減）
	現場管理費等	3.8	3.7	0.1	3.8	0
	計	14.1	7.3	1.8	9.1	-5.0 【※当初計画未着手経費（①-②） 6.8】
事業費合計	128.7	42.2	28.1	70.3	-58.4 【※当初計画未着手事業費（①-②） 86.5】	

施設収支の見直し

収支見込及び算出条件

- ・施設利用料は、陸上競技場について、類似施設調査結果から試算する。
- ・人件費は、常勤1名、非常勤4名は、補給管理業務に充てる。(非常勤のうち4名は、)
- ・光熱水費は、当初計画時の基本設計等を基に試算する。
- ・修繕費は、建設費の0.05%を計上する。
- ・事業費は、イベント経費として、類似施設調査結果から試算する。
- ・物価スライドは、平成10年～12年の平均値は対前年比1.000だが、財務省試算の「財政の中期展望」を参考に、物価上昇率の前提を1%とする。

(岡山県都市部平均消費者物価対前年上昇率 H10年 0.1% H11年 0.0% H12年 -0.3%)

	初年度	2年目	3年目	4年目	5年目
収入額					
施設利用料	1,890,000	1,890,000	1,890,000	1,890,000	1,890,000
その他事業収入					
他団体運営費補助額					
その他収入					
借入金					
計	1,890,000	1,890,000	1,890,000	1,890,000	1,890,000
支出額					
人件費	16,000,000	16,160,000	16,322,000	16,485,000	16,650,000
光熱水費	9,957,000	10,057,000	10,158,000	10,260,000	10,363,000
修繕費	1,400,000	1,414,000	1,428,000	1,442,000	1,456,000
その他管理費					
事業費	2,000,000	2,020,000	2,040,000	2,060,000	2,080,000
その他					
計	29,357,000	29,651,000	29,948,000	30,247,000	30,549,000
収支差額	-27,467,000	-27,761,000	-28,058,000	-28,357,000	-28,659,000
県					
市町村	27,467,000	27,761,000	28,058,000	28,357,000	28,659,000
その他					
計	27,467,000	27,761,000	28,058,000	28,357,000	28,659,000

類似施設の状態

類似施設選定基準

・次の条件を満たす近隣の総合運動公園。  
 (公園面積及び施設構成)が西部アグリスポーツ公園と似ていること。  
 ①施設規模(施設整備時)の陸上競技場があること。  
 ②2種公認

施設名	運営主体	主な施設	A 施設整備費 (千円)	B 敷地面積 (㎡)	A/B 整備単価 (千円/㎡)	C 施設運営費 (千円/年)	C/B 運営単価 (円)	備考
西部アグリスポーツ公園	(笠岡市)	陸上競技場(2種) 多目的グラウンド (総合体育館、テニスコート等)	2,635,000	124,000	21.3	13,626 [29,948]	110	県整備分
A市運動公園	財団法人	陸上競技場(2種) 野球場、テニスコート、水泳場、 運動広場 等	4,737,651	206,000	23.0	60,571 [ ]	294	
B市運動公園	財団法人	陸上競技場(2種) 野球場、テニスコート、 多目的グラウンド 等	—	179,896	—	10,000 [24,000]	56	
C市運動公園	財団法人	陸上競技場(2種) 野球場、 テニスコート 等	—	116,000	—	18,640 [51,502]	161	

注1) 木表は、施設設置者への照会結果をとりまとめたもの。

2) 経営主体の財団法人は、アグリスポーツ振興事業団又は市体育振興事業団。

3) 陸上競技場の公認区分は施設整備時の区分による。(「」は人件費を含む額)

4) 施設運営費には、人件費を含まない。(「」は人件費を含む額)

5) 西部アグリスポーツ公園の施設整備費は今回所要額。なお、主な施設のうち( )は市が整備予定のもの。施設整備費欄以降には市整備分を含まない。

(参考) 類似施設の陸上競技場機能の状況

名称	規模	年間運営日数	年間利用件数	年間料金収入額	利 用 料 金
西部アグリスポーツ公園	2種なみ	350日	32,600人	1,890千円	(専用)全日 10,000円 (個人)一般 100円 高校生 70円
A市運動公園陸上競技場	2種	313日	425件	2,118千円	(専用)全日 12,200円 (個人)一般 100円 高校生 70円
B市運動公園陸上競技場	2種	365日	317件	588千円	(専用)2時間 3,800円
C市運動公園陸上競技場	2種	357日	34,573人	1,839千円	(専用)1時間 1,000円 (個人)一般 100円 高校生 70円

注) 西部アグリスポーツ公園の利用料金は、他施設なみの料金とした場合の仮定金額。